

# 事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目09 密集市街地防災まちづくり支援事業					
予算区分	款	08	土木費		所属	都市整備課
	項	05	都市計画費			
	目	01	都市計画総務費		連絡先	0594-24-1223
	細目	004	都市計画推進事業費			

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
赤須賀地区内の建築物 赤須賀地区内の建築物所有者		この事務事業は、25年度当初の事業費がゼロとなっているが、6月補正で計上済みである。  《参考》 ○区域内戸数721戸 ○地区内面積8.1ha ○住宅密度89戸/ha (H19.12月調査の数値)
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○空家老朽住宅等除却事業補助金交付要綱により除却費用の3分の2の額と60万円を比較して、いずれか少ない額を交付する。 ・募集方法は、おしらせ等を自治会配布や郵送により送付し募集。募集期間は4月1日から6月30日まで ・申込数が予算の範囲を超える場合、優先度評価し評価点の高い順に認定。(同評価点場合は抽選) ◎24年度：空家老朽住宅除却補助交付2件		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
空家老朽住宅の除却による空地を増やし、大災害時における火災の延焼や建築物の倒壊・避難路の閉塞等の危険がないよう防災に強いまちづくりを目指す。		

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	地区内建築物数	戸数	715	710	708	704	
	地区内建築物所有者数	人	1,116	1,074	1,044	1,015	
活動指標	地区内空家老朽住宅除却戸数	戸数	4	5	2	4	
成果指標	住宅密度 (1haあたりの住宅戸数)	戸/ha	88.3	87.7	87.2	86.9	
		目標値 実績値	88.3	87.7	87.4		
投入コスト	事業費計		2,400	2,620	898	0	
	財源内訳	国支出金	千円		1,200	360	
		県支出金					
		地方債					
		その他					
		一般財源		2,400	1,420	538	
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.54	0.50	0.55		

## 進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

小規模ではあるが空家除却は毎年進捗している。残存する空家も多数あるため、今後、除却が進めば、より空地を確保できる。